

堤防の質的整備の推進（急流河川対策）

きゅうりゅうか せんたいさく
てどり てどり のみ
手取川水系手取川（石川県能美市）

安全・安心な地域づくり

・水害、土砂災害、地震等の自然災害の克服

事業の概要

手取川は、流域の9割を山地が占め、水源から河口までの平均勾配が約27分の1という我が国为数の急流河川です。洪水時の川の流力は非常に大きなエネルギーにより、これまでも幾度となく堤防が破堤し、大きな被害をもたらしてきました。

整備効果

急流河川の洪水エネルギーに対して、十分な安全性を確保するため、既設堤防を拡幅するとともに光ファイバーケーブルによる侵食モニタリングセンサーの整備を実施します。

事業着手

平成16年度

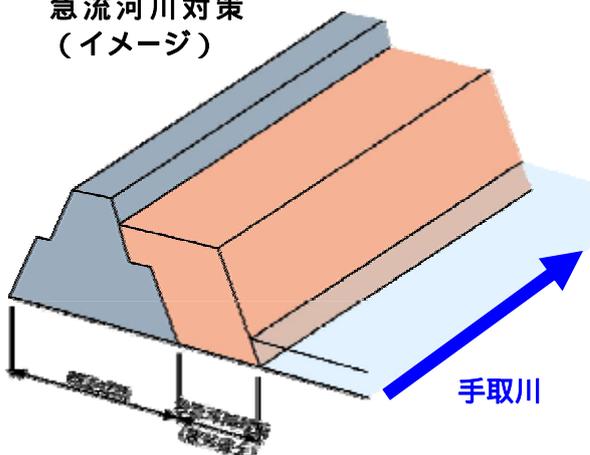
平成20年度の事業内容

平成20年度は、洪水時の局所的な洗掘・侵食から堤防を保護するため、能美市出口地区において、急流河川対策（腹付け盛土）を推進します。



平成19年4月撮影

急流河川対策 （イメージ）



平成18年7月洪水状況